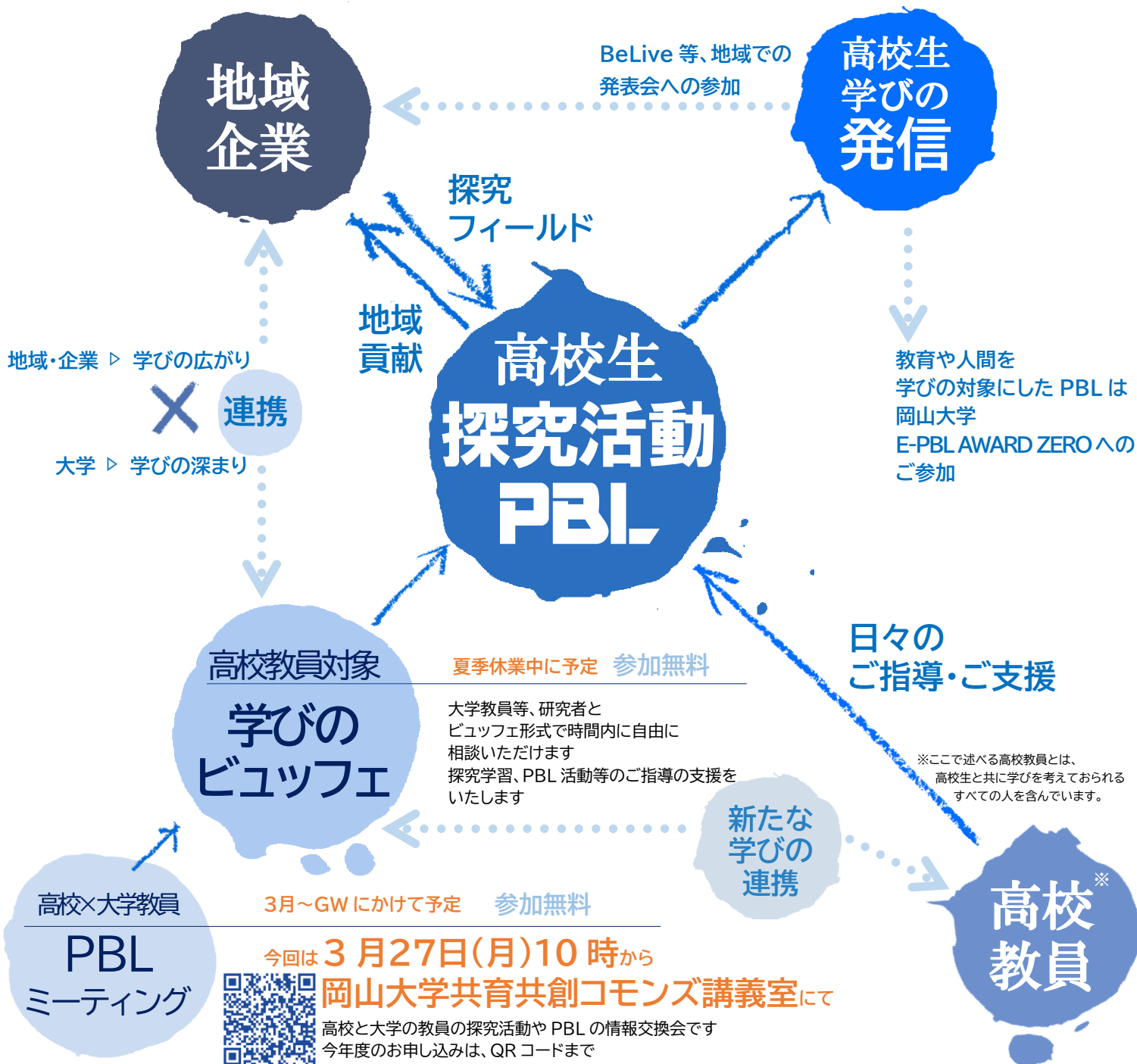


岡山県内
高校教員[※]



岡山大学
大学教員

で考える、新しい高校生の学び ——。



PBL CROSS

主催：岡山大学大学院教育学研究科教育科学専攻

後援：岡山県教育委員会

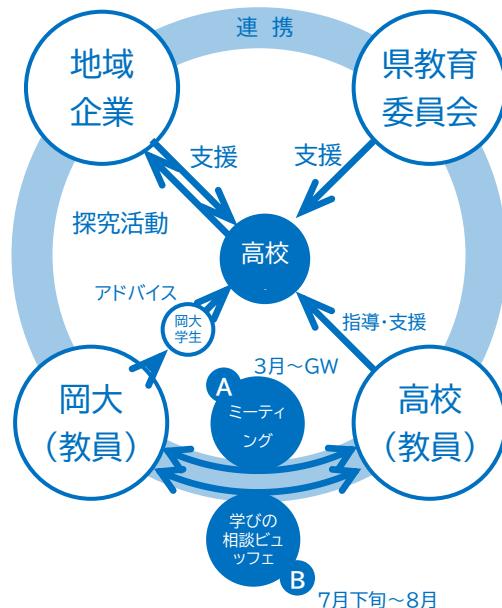
PBL CROSS コンセプト

高校教員と大学教員で 「新しい学び」を考える場を作ります

現在、高校生の学びへの考え方が大きく変化しています。探究学習や STEAM 教育、PBL では、学びの中心が、教科の学習内容だけでなく生徒自身や、生徒が自身の未来、生徒をめぐる社会や環境の未来を考えたいという思いとなっているようです。

これまでの、上級学校進学のためや生徒自身の将来のために教科内容を理解することだけでなく、生徒たちのしたいこと、思い、願いを学びにつなげる「新しい学び」が求められているともいえます。

そこで、この度、これからの高校生の学びの在り方を考える場を、高校の先生方や地域や企業の皆様、そして、私たち岡山大学大学院教育学研究科の教員が一緒に、新しい学びについて考え、探究活動や PBL、ESD 教育、STEAM 教育すべきことを考える場を作ろうと考えました。それが「PBL CROSS」です。



PBL CROSS ご参加のメリット

探究学習、PBL のご指導で必要な視点や知見を得ることができる

高校での『総合的な探究の時間』や『課題研究』等で取り組んでおられる教育活動で、知りたいこと、考えたいことを2回の相談会で整理し、高校生の学習活動に活用できます。

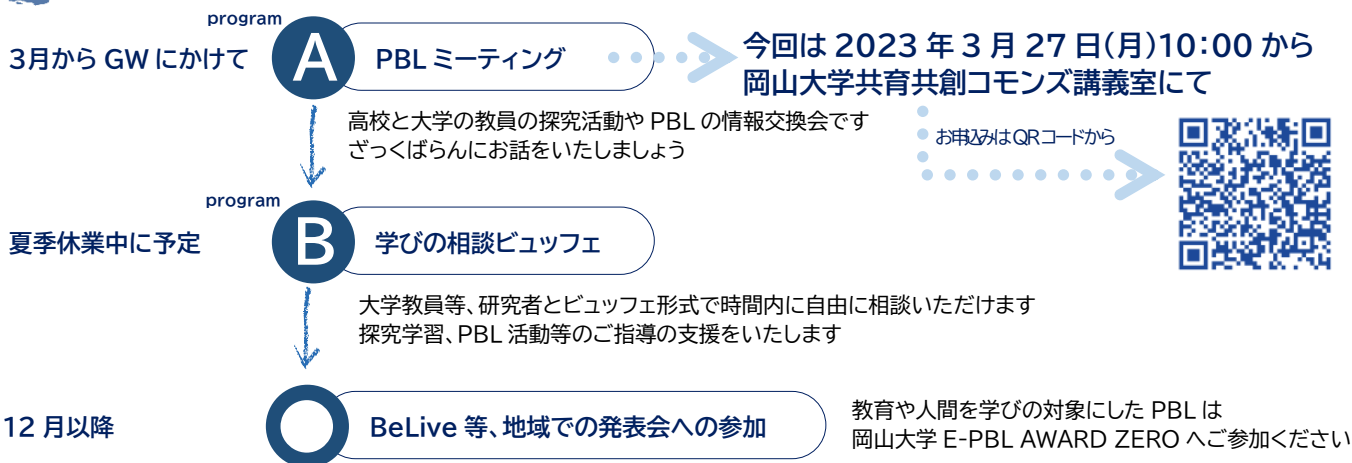
探究学習、PBL を指導されている先生方のネットワークを作れる

高校内で相談できなかった悩みや、方法が分からずに困っていたことが、PBL CROSS でのネットワークによって、教育活動の仲間を広げることで解消に向かう可能性があります。

大学の研究者や企業、他校の教員と新しい連携活動のきっかけが作れる

高校の中だけでは、生徒を取り巻く社会や、進学先の状況もわかりにくいこともあります。新しい学びを考えることから、これまでになかった、人脈や連携活動の種が生まれるかもしれません。

PBL CROSS タイムスケジュール (年2回のプログラムで、すべて参加は無料です)



PBL CROSS についてのお問い合わせ先

岡山大学大学院教育学研究科 清田哲男 : kiyota925@okayama-u.ac.jp

